

さとく ゆたかに たくましく

(昭和46年制定)

< 心豊かにたくましく生きる子どもの育成 >

- ・自ら学び、自ら考え、行動する子
自分の課題を把握し、自分のよさを生かしながら解決する子
- ・思いやりの心や豊かな感性をもつ子
- ・健康でたくましい心身とねばり強く最後までやりとげる子

さとく

基礎的な学力 思考力 表現力 問題解決能力 創造力 主体性

○学習に興味関心をもち、主体的に問題解決に取りくむことができる

- ・体験を通して自ら考え、判断し、行動する
- ・自分の考えをもち、見通しをもって解決する
- ・自分の考えを他に知らせる表現力を高める

ゆたかに

豊かな感性 思いやり 敬愛 奉仕 公德心

○相手のよさや個性を認め、思いやりと広い心をもって行動できる

- ・挨拶の大切さを知り、誠意をもって接する
- ・明るく素直で他を思いやる心をもち、奉仕の心をもって行動する
- ・地域と関わる中で地域の方々への感謝の心をもつ

たくましく

健康 生命尊重 責任感 たくましい心と体 耐性(持続) 勤労

○健康で安全な生活態度を身に付け、強い意志をもって行動することができる

- ・健康の大切さがわかり自他共に生命を大切にする
- ・運動に喜びを感じ、自ら体を鍛える
- ・最後まであきらめずに取り組み、強い意志をもつ
- ・勤労の価値や尊さを知り、実践する